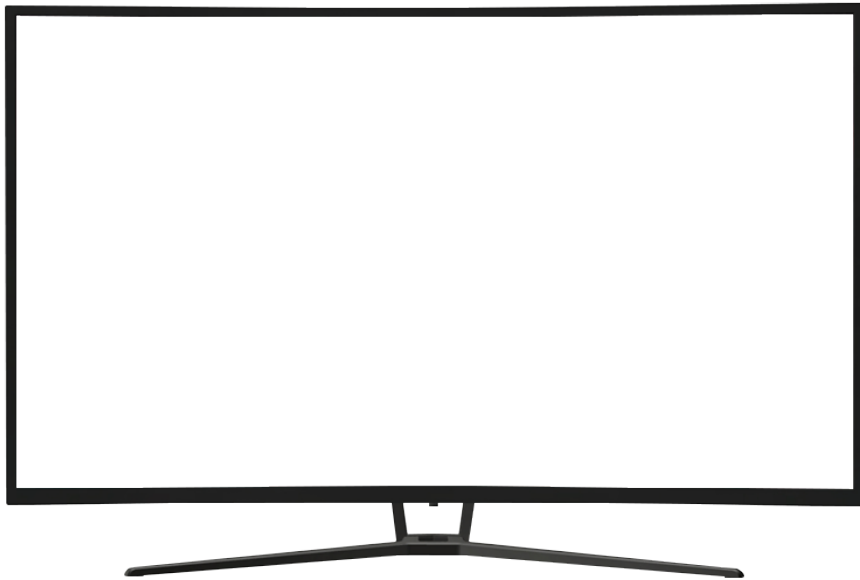


38.5 型 WQHD HDR 165Hz 65W 曲面液晶モニター

取扱説明書



重要： ご使用になる前に必ずこの取り扱い説明書をお読みになり
安全のため正しくお使いください。
お読み頂きましたら、かならず保管してください。

もくじ

安全にご使用いただくために	2
注意.....	2
お手入れと注意点について	3
ようこそ！	3
クイックスタートガイド.....	4
付属品.....	5
各部の名称・説明	5
モニターボタンの説明.....	6
画面（OSD）メニュー.....	7
画面（OSD）メニュー続き	8
故障かなと思ったら	10
主な仕様.....	11
総合お客様サポート	12

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、付属している全ての取り扱い説明書を必ずよくお読みください。

警告

- モニターは安定した平面に置いてください。火事や感電の危険の予防のために、高温低温、多湿を避け、埃が溜まらないようにしてください。モニターに水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないでください。
- モニター内部には電圧の高い部分があり、万が一接触してしまいますと重症を負う危険や、火災の原因になる恐れがありますので、モニターのキャビネットは決して開けないでください。
- 電源供給部が破損してしまった場合は、当社サービスセンターあるいは販売店にお問い合わせください。決して自分で点検や修理を試みないでください。
- ご使用前に、ケーブルが全て正しく接続されていること、電源コードが損傷していないことをご確認ください。万が一何らかの損傷または不明な点を発見した場合は、直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネット上部または背面にある細長い隙間および開口部は本製品に必要な通風孔です。これらの穴を塞がないでください。適切に通気が施されていない状態で、本製品をヒーター等の熱源の近くまたは上に置くことのないようご注意ください。
- モニターのキャビネット開口部には、異物を入れたり液体をこぼしたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- モニターの稼動の際は、本製品のラベルに記載されたタイプの電源を必ずご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お住まいの地域の電力会社までお問い合わせください。
- OA タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。
- 電力サージによる損傷からモニターを守るため、長期にわたって使用しない場合または雷雨時には装置の電源コードを抜いておいてください。
- 本製品の 満足 of いく操作性を確保するために、P C でのご利用の際には、AC100-240V の範囲内の記載がある適切に構成されたソケットを搭載した P C でのみ、本製品をご利用ください。
- モニターに技術的な問題や不明点が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。
- 本製品は 2 4 時間連続使用することを前提として設計されておりません。2 4 時間連続して使用しないでください。尚、長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
- 付属の電源コードは本製品専用です。その他の機器に使用しないでください。

注意

- モニターのお手入れには、アルコールやアセトン入りのクリーナーや洗剤は使用しないでください。必ず液晶モニター専用クリーナーをご使用ください。液体状のクリーナーを画面に直接吹き付けることはしないでください。万が一、クリーナー液がたれてモニター内部に入り込むと、感電や火災を引き起こす恐れがあり大変危険ですのでご注意ください。液晶パネルは傷つきやすいので固いものでこすったりしないでください。
- モニターを持ち上げたり移動させたりする時は、あらかじめ電源スイッチを切り、全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。モニター設置の際は、正しい方法で持ち上げてください。モニターを持ち上げたり運んだりする際は、本体の縁部分をつかむようにしてください。決してモニターをスタンドやコードで持ち上げないでください。

目を大切にしてください

- 暗い部屋での使用、長時間連続での使用は目が疲れます。
- 1 時間に 5~10 分の休憩をし、適度に明るい部屋でご使用ください。

お手入れと注意点について

- 本製品のクリーニングを行う前に、電源スイッチを切ってから全てのケーブルや電源コードを抜いておいてください。

お手入れ方法

- 液晶パネル部分：ティッシュペーパーなどを使用しないで、液晶パネル専用の清潔な柔らかい布でやさしく拭いてください。取り難い汚れには液晶パネル専用の中性クリーナーでわずかに湿らせた柔らかい布をご使用ください。
- キャビネット：中性クリーナーで湿らせた柔らかい布で拭いてください。

下記に記載された症状は、モニターの正常な状態です

- ご使用初期において、バックライトの性質により画面にちらつきが起こることがあります。この症状が出た場合には、一度電源を切り再度入れ直してご確認ください。
- デスクトップパターンや表示する色や明るさによっては、輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合があります。
- 同じ画像を長時間表示すると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、ゆっくり画面は回復していきます。または数時間電源をオフにすると直ります。
- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合があります。OSD（画面）メニューから画面位置を調整してください。
- 画面がフラッシュしたり真っ黒になったり、あるいは動作しなくなってしまった場合には、決してご自分で修理をせずサービスセンターまたは販売店にご連絡の上、修理を依頼してください。

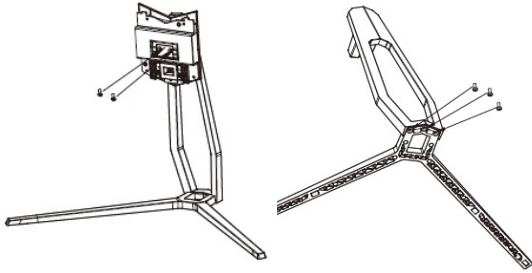
ようこそ！

JAPANNEXT の 38.5 型曲面液晶モニターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。搭載のパネルは WQHD (2560x1440) の解像度に対応しています。本来の性能が発揮できるように WQHD の解像度でを使用することをおすすめします。WQHD 未満の解像度では、本来の性能は発揮できません。

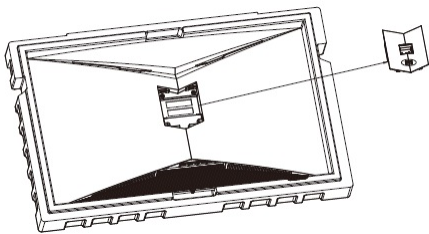
クイックスタートガイド

モニターベースの組み立て

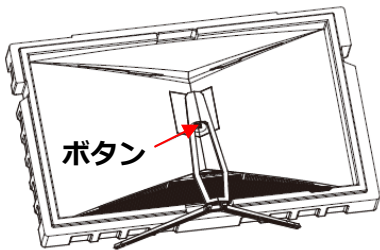
注意 * パネルは慎重に扱ってください。台の上に置いたあと、上から強く押しつけてしまうとパネルが損傷する恐れがございますので、十分注意して作業してください。
* 取り付けの際は、ネジを落とさないように十分気を付けてください。



1) 付属のネジを使用してスタンド支柱にベース、体取付けパーツを取付けます。



2) 平らで安定した台の上にやわらかい布を敷き、その上に本体の画面を下にして置きます。
本体背面のスタンド取付け部分にあるボタンを押して、カバー（組立部品）を外します。



3) 組立てたスタンドを本体のスタンド取付け部分に上部から差し込みボタンを押しながら全体をはめ込みます。
スタンドが確実にモニター本体に固定されたことを確認してからゆっくり立ち上げて下さい。

コンピューターとの接続

1. モニターおよびコンピューターの電源が OFF になっていることを確認してからケーブルを繋いでください。
2. モニターに電源ケーブルや対応しているケーブル(HDMI, DP, Type-C) を取り付けます。
コンピューターにもケーブル(HDMI, DP, Type-C) を取り付けます。
3. モニターおよびコンピューターの電源を ON にします。

警告 * 安全に作業を行う為、アース接続は必ず電源プラグ「を電源につなぐ前に行ってください。
アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

注意 * 不具合が発生する場合もあるため、HDMI, DP, Type-C ケーブルは同時に接続しないでください。
1 台のコンピューターに 1 本だけ接続してください。

付属品

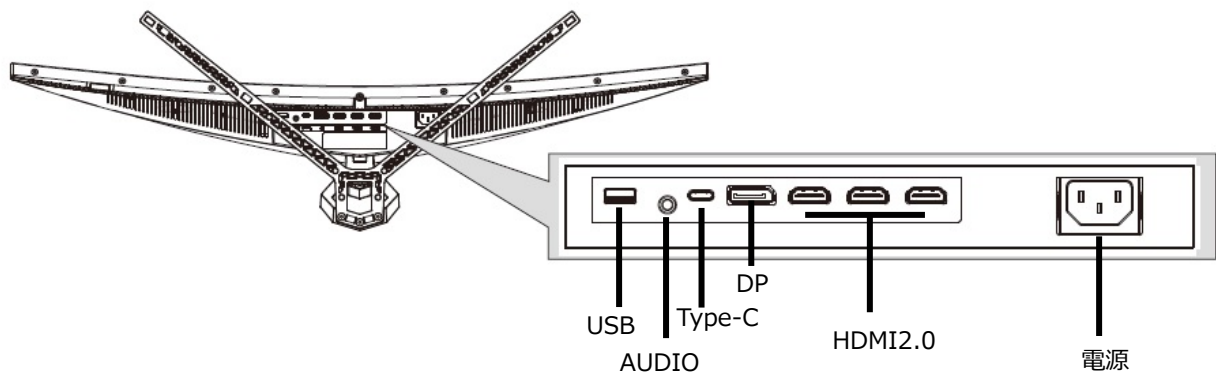


マニュアル | 電源コード | DP Cable |

※保証書はマニュアル内がない場合は別途ついております。
※電源コードは本製品専用となります。

各部の名称・説明

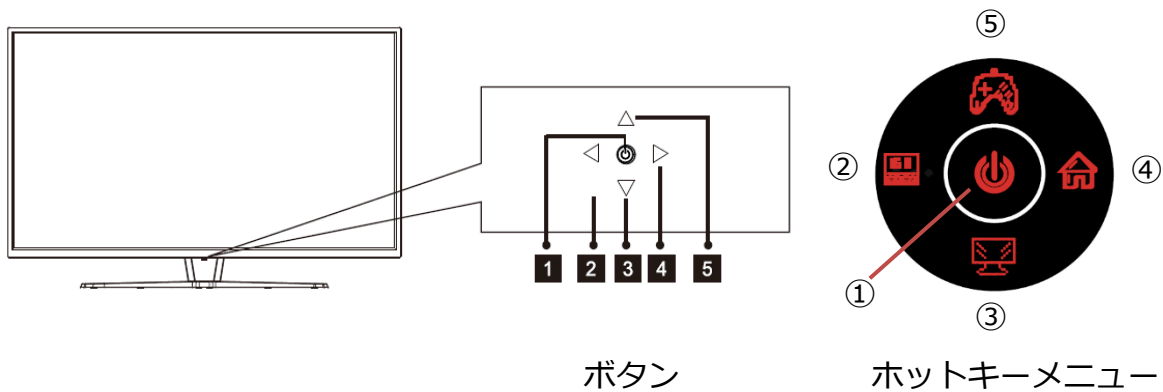
モニター底面



USB	ファームウェア更新用
AUDIO	オーディオ機器などを接続してご使用ください。
USB Type-C	USB Type-C to 交換デバイスを接続する際に使用します。 外部機器への電源供給（65W）にご利用になれます。
DP	DisplayPort 交換デバイスを接続する際に使用します。
HDMI1~3(2.0)	HDMI2.0 交換デバイスを接続する際に使用します。
電源	電源コードを接続する際に使用します。必ずアース接続をしてください。

Type-C ポートをご利用の際は OSD メニューの「その他」>「Type-C 機能をオンにする」を ON にしてご利用ください。

モニターボタンの説明



ボタン

ホットキーメニュー

モニター下部にある操作ボタンのうちどれかを1回押すと、ホットキーメニューが表示されます。

OSDメニューを開く場合は、ホットキーメニューが表示されたあと **右ボタン** を押します。
メニューボタンの操作方法は下記の表をご確認ください。

①	電源ON/OFF
②	OSDメニュー：メニューを戻る、またはメニューを閉じる ホットキーメニュー：RGBレンジ Full/Limited
③	OSDメニュー：選択を下に移動する、または数値を下げる ホットキーメニュー：背面LEDの設定
④	OSDメニュー：決定 ホットキーメニュー：OSDメニュー画面を開く
⑤	OSDメニュー：選択を上移動する、または数値を上げる ホットキーメニュー：ターゲットを表示

画面 (OSD) メニュー

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント	
入力	Type-C		入力ソースを選択	
	DP			
	HDMI1			
	HDMI2			
	HDMI3			
明るさ・コントラスト	明るさ	0-100	明るさを 0-100 の範囲で調整	
	Black Level	0-100	黒レベルを 0-100 の範囲で調整	
	コントラスト	0-100	コントラストを 0-100 の範囲で調整	
	DCR	オン/オフ	DCR のオン/オフ	
色設定	ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマを設定	
	ピクチャーモード	スタンダード		ピクチャーモードを設定
		省エネ		
		ムービー		
		ゲーム		
		FPS		
		RTS		
	色温度	暖色		色温度を設定
		寒色		
		USER		
			赤 0-100	USER 利用時に設定
			緑 0-100	
			青 0-100	
	ブルーライト軽減	0-100	ブルーライト軽減	
色相	0-100	色相を 0-100 の範囲で調整		
彩度	0-100	彩度を 0-100 の範囲で調整		
画質設定	シャープネス	0-100	シャープネスを 0-100 の範囲で調整	
	応答速度	オフ/高/中/低	応答速度を選択	
	ノイズリダクション	オフ/高/中/低	ノイズリダクションを選択	
	ダイナミックミナスコントロール	オン/オフ	ダイナミックミナスコントロールのオン/オフ	
	MPRT	オン/オフ	MPRT のオン/オフ	

※DCR オン時は、明るさなどの項目を変更出来ません。

※MPRT は 100Hz 以上でご利用になれます。Mac は非対応です。

※MPRT ご利用時は HDR・AdaptiveSync をご利用になれません。

画面 (OSD) メニュー続き

メニュー	ファンクション	調整数値	コメント
ディスプレイ設定	アスペクト比	フルスクリーン	アスペクト比を選択
		4 : 3	
		1 : 1	
		Auto	
オーディオ設定	ミュート	On/Off	ミュートの On/Off
	音量	0-100	音量を 0-100 の範囲で設定
	音声入力	自動	オーディオソースを選択
		Type-C	
		DP	
		HDMI1	
		HDMI2	
HDMI3			
マルチウィンドウ	マルチウィンドウ	オフ	マルチウィンドウを選択
		PIP モード	
		PBP モード	
	Sub Win 入力切替	Type-C	サブウィンドウを選択
		DP	
		HDMI1	
		HDMI2	
	HDMI3		
	PIP サイズ	小/中/大	PIP サイズを選択
	PIP 位置	右上	PIP 位置を選択
左上			
右下			
左下			
画面入替		ウィンドウの入替	
OSD	言語	日本語/English など	言語を選択
	OSD 水平位置	0-100	OSD 水平位置を 0~100 の範囲で調整
	OSD 垂直位置	0-100	OSD 垂直位置を 0~100 の範囲で調整
	OSD 透明度	0-100	OSD 透明度を 0~100 の範囲で調整
	OSD タイマー	5-100	OSD タイマーを 5~100 の範囲で調整
	OSD 回転	0/90/180/270	OSD の回転
その他	DP バージョン	DP1.1/DP1.2/DP1.4	DP バージョンを選択
	Adaptive-Sync	オン/オフ	Adaptive-Sync のオン/オフ
	HDR	オフ/オン/Auto Detect	HDR の設定
	Type-C 機能をオンにする	オン/オフ	Type-C 機能のオン/オフ
	USB Update FW	Writing	ファームウェアの更新時に使用
	リセット		設定を工場出荷時にリセット

※商品のデザイン、仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。

JAPANNEXT HDR10 について

HDR は High Dynamic Range(ハイダイナミック レンジ)の略となります。従来の SDR Standard Dynamic Range(標準ダイナミック レンジ)よりも広範囲の明るさを表現できる表示技術です。

画面 (OSD) メニューの HDR MODE を AUTO に設定すると、プレイヤーとコンテンツに互換性がある場合、モニターは自動的に HDR 機能を有効にすることがございます。



Windows10 の設定によっては、HDR が適切に表示できない場合がございます。

Windows 10 の HDR に関する設定のオン/オフを確認してください。

設定画面の開き方

[設定] > [システム] > [ディスプレイ]

HDR 機能は HDR コンテンツのみ有効となります。

Windows10 の HDR 設定をオンにした場合、デスクトップ表示が標準ダイナミック レンジ (SDR) モードに設定した場合より暗くなることがあります。これは、故障ではなくモニターによる HDR 信号と SDR 信号の解釈が異なるためです。

通常の PC 使用時は HDR 機能をオフにしてご使用ください。

グラフィックカードのスペックによっては、モニターの HDR に関する機能がオンのときに、写真や文字が正常に表示されない場合がございます。

注：HDR 機能を有効にするには、接続機器やコンテンツが HDR に対応している必要があります。

注：Windows 10 Fall Creators Update (バージョン 1709) でも、グラフィックボードが HDR 対応していない場合は、Windows の HDR に関する設定は表示されません。

故障かなと思ったら

症状	チェックポイント
電源 LED が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源ボタンを押して、電源が ON になっていますか？ • 電源コードがモニター及びコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。
電源 LED が点灯しているのに画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • ブランクスクリーンセーバーが起動していませんか？マウスやキーボードを動かしてください • 輝度やコントラストが最小になっていないかを確認してください。 • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • コンピュータの電源が入っていますか？他にモニターがございましたら接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画像が乱れている、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 • 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をモニターから離してください。 • 電圧は正常ですか？→タコ足配線はおやめください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない	<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータの解像度が合っていますか。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
画面が明るすぎる／暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"> • 画面（OSD）メニューから明るさとコントラスト設定を調整してください。
映像がぼやけている、または不鮮明である	<ul style="list-style-type: none"> • PC でモニターの解像度をモニターの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？ • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。
映像色彩がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ケーブルのピンが曲がっていないか、ケーブルが破損していないかを確認してください。 • 画面（OSD）メニュー（色温度）で赤/青/緑の色設定を調整してください。 • 画面（OSD）メニューから設定をリセットしてください。 • コンピュータの信号タイミングがモニターの仕様に合っていますか？
FHD を表示できません	<ul style="list-style-type: none"> • 本製品は HDMI、DisplayPort、Type-C 含め最大 2560x1440 (WQHD) の解像度をサポートします。但し、グラフィックスカードによって 2560x1440 に対応していないものもあります。ご利用のコンピュータのハードウェア制限については、最寄りの代理店またはメーカーにご確認ください。

Adaptive-Sync について

Adaptive-Sync 非対応の製品などについて：AMD 社製のグラボ以外のグラボなどを使用される場合は Adaptive-Sync をオフの状態でご使用ください。オンにして使用されますと支障が出る場合があります。

Adaptive-Sync 対応の製品について：なお、AMD 社製のグラボの中で Adaptive-Sync 非対応のものもありますので、ご使用出来ない場合はご確認ください。

主な仕様

液晶パネル	パネル種類	VA
	サイズ	38.5
	バックライト	E-LED
	輝度	400cd/m2
	コントラスト	4000:1
	コントラスト(DCR)	YES
	画素ピッチ	約0.333mm
	解像度	2560x1440
	アスペクト比	16:9
	応答速度	1ms(MPRT)
	視野角	H:178°V:178°
	表面処理	半光沢
	表示色	1677万
機能	フリッカーフリー（ちらつき軽減）	YES
	ブルーライト軽減モード	YES
	HDCP	YES2.2
	MPRT	YES
	PIP/PBP	YES
信号入力コネクタ 及び表示可能最大 解像度	DP 1.4	2560x1440@165Hz
	HDMI-1 2.0	2560x1440@144Hz
	HDMI-2 2.0	2560x1440@144Hz
	HDMI-3 2.0	2560x1440@144Hz
	USB Type-C	2560x1440@60Hz 65W給電
	USB-A	ファームウェア更新用
音声	スピーカー	NO
	イヤホン	YES
Power	消費電力	最大≤175W 通常≤37W 省エネ≤27W スタンバイ≤0.5W
	AC パワーレンジ	AC 100-240V, 50/60Hz 2.2A
	電源ライト	オン:青 セーブ:赤青点滅 オフ:消灯
環境条件	使用温度条件	5℃ ~ 40℃
	使用湿度条件	20% ~ 85%
Physical	外形寸法（高 X 幅 X 奥行 mm）	高 514mmx 幅 879mmx 奥行 129mm
	外形寸法（高 X 幅 X 奥行 mm）スタンド有	高 582mmx 幅 879mmx 奥行 275mm
	パッキング（高 X 幅 X 奥行 mm）	高 630mmx 幅 1005mmx 奥行 194mm
	重量（kg）	約 11.6kg
	パッキング総重量（kg）	約 16Kg
	チルト機能	-5+15°
	Kensington ロック	NO
	VESA マウント	100 x 100mm
付属品	Power Cable	YES
	DP Cable	YES
	User Manual	YES
Compatibility	Windows 8/8.1/10/MAC OS	YES

※商品のデザイン、仕様、外観は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

※記載されている情報が現物と異なっている場合には現物を優先いたします。

JAPANNEXT 総合お客様サポート

TEL: 050-3754-2589

受付時間 10:00~17:00 (定休日: 土日祝祭日)

mail:support@japannext.net

お問合せフォーム

http://japannext.net/?page_id=2092

QRコードを読み取るとお問合せフォームへ簡単にアクセスできます。



株式会社 JAPANNEXT

〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮 2114-64

HDMI[®]
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。